

2024 年 8 月 9 日
J X 石油開発株式会社

各 位

社名の変更について

～2025 年 1 月、JX 石油開発は ENEOS Xplora に変わります～

当社（社長：中原 俊也）は、2025 年 1 月 1 日付で社名を「J X 石油開発株式会社」から「E N E O S X p l o r a 株式会社」へ変更します。



ENEOS Xplora

（正式名称：E N E O S X p l o r a 株式会社〔英語名：ENEOS Xplora Inc.〕）

（読み方：エネオスエクスプローラ）

世界的なカーボンニュートラルの潮流に対応し、当社は、従来の石油・天然ガス開発専業から、環境対応型事業の育成・促進も目指す二軸経営を推進しております。今後、環境対応型事業をより一層加速する方向性を明確にするため、石油開発事業のみを想起させる社名から、事業領域の広がりを感じさせる社名に変更することにしました。

新社名に含まれる「X」には、「Exploration」（資源の探求）という意味に加え、「無限」、「未来」、「革新」、「未知なるものへの挑戦」という当社の決意が込められています。

エネルギーの安全・安定供給は今後も当社の変わらぬ使命ですが、それに加え、CCS/CCUS を中心とする環境対応型事業を推進し、より大きな社会的価値の創造を目指します。

企業理念である“Explore the EARTH and Create Value”のもと、ENEOS グループの主要な事業会社として、当社は、地下技術と革新的な創造力でサステナブルな社会の実現をリードするキープレーヤーを目指してまいります。

[社名変更特設サイトはこちら](#)

以 上



【参考：当社のカーボンニュートラルに向けた取り組みと事業内容について】

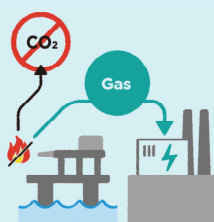
中東初

2000年、中東では初となるこれまで焼却していたサワーガスを地下圧入して処理することでフレアリングを減らし、CO₂と硫化水素の排出を大幅削減した石油生産を開始。



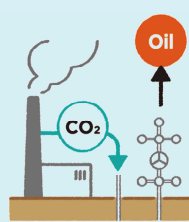
世界初

2007年、ベトナムランドン油田において、石油開発業界では世界初となるクリーン開発メカニズム(CDM:CO₂排出を従来より大幅に低減させた資源開発)の認定を受ける。



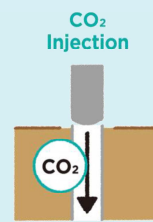
世界最大 国内唯一

2017年、米国において、燃焼排ガスからCO₂を分離回収し、地下に圧入するPetra Nova CCUSプロジェクトを事業化。年間約140万トンのCO₂を削減する世界最大級のCCUSで、国内企業で事業化しているのは当社のみ。



国内初

2030年にCO₂圧入開始を目指す先進的CCS事業のひとつを担う。九州西部沖において、年間170万トンのCO₂地下圧入をめざし、具体的な検討を加速中。

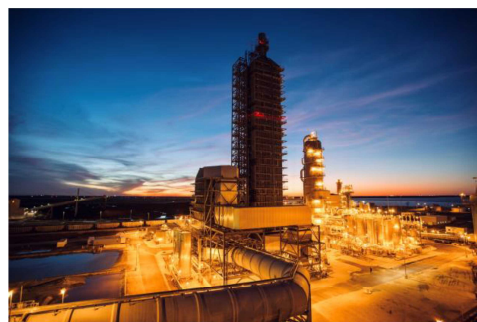


基盤事業



マレーシア ヘランガス田

環境対応型事業



米国 Petra Nova CCUS CO₂回収プラント



ベトナム ランドン油田



国内 中条共創の森オープンイノベーションラボ

世界8か国で計30以上の基盤事業・環境対応型事業を展開。
世界中でみなさまの暮らしを支えているだけでなく、カーボンニュートラル実現のための取り組みを進めています。

当社 web サイト：<https://www.nex.jx-group.co.jp/>